

夜間  
オンライン  
セミナー

## AI時代の人的資本経営

～人と無形資産が企業価値を決める時代へ～

日時

2026年4月10日(金) 19:00～20:30

※ 夜間・オンラインのみの開催です(会場開催なし/後日の録画配信あり)

参加費

会員 3,300円/一般 6,600円(税込) ※ 事前のオンライン決済をお願いいたします。

AIの急速な進展と労働構造の変化により、企業の競争優位性は「有形資産」から、組織に宿る知識・スキル・文化といった「無形資産」へと移行しました。今や、人的資本経営は単なる情報開示の枠組みを超え、持続的な企業価値向上を左右する「中核的な経営戦略」として認識すべき課題といえます。今回のセミナーでは、人的資本をコスト(人件費)ではなく、成長のための戦略的投資と捉え、取締役会における実効性のある議論へと昇華させるヒントを探ってまいります。

当日は、経済産業省産業人材課課長の今里和之様より、超高齢化社会を迎えている日本における経済産業政策の視点から、人的資本経営の本質と今後の方向性を教示いただきます。また、社会構想大学院大学教授の田原祐子氏より、企業価値の源泉としての無形資産、とりわけ知識・スキル・組織能力の構造化の重要性を解説いただきます。

世界的に進展を見せるスキルベースマネジメントやHRテクノロジーの活用動向を踏まえ、人的資本を組織的に蓄積・活用し、持続的競争優位へと転換するための具体的視座を提示していただき、社外取締役・社外監査役として、経営にどのような問いを立てるべきかを実践的に議論したいと思います。是非ご参加ください。

- Session 1 : AI時代の人的資本経営～HRテクノロジーを活用した人材戦略(田原 祐子 氏)
- Session 2 : 「人的資本経営」の今後の方向性(今里 和之 氏)

### 講師紹介

【講師】田原 祐子(たはら ゆうこ)氏:

株式会社ベーシック 代表取締役/社会構想大学院大学 実務教育研究科 教授

長年、人材育成・組織開発を手掛け、暗黙知の形式知化・ナレッジマネジメントを専門として、企業に蓄積された人材・組織の持つ無形資産を構造化。持続的競争優位を生む組織能力へ転換する実践支援を行う。多くの企業で人的資本の可視化と標準化による人材育成を推進。上場企業3社の社外取締役・監査等委員として経営に携わり、厚生労働省の職業能力関連委員も務める。人的資本を無形資産として戦略的に活用する経営の高度化を提言している。



今里 和之(いまざと かずゆき)氏:

経済産業省 経済産業政策局 産業人材課 課長

東京大学大学院卒業後、2003年経済産業省入省。製造産業政策、半導体・デジタル産業政策、ロボット政策など国内産業政策、新産業構造ビジョンの策定など政府横断的な産業政策を立案。東日本大震災対応やコロナ対応など未曾有の災害対応、新エネルギー・産業技術総合開発機構欧州事務所(パリ)赴任を経て、2024年7月より現職。今後の本格的な人口減少社会の到来を目前に控え、日本のこれからの成長を支える産業人材育成に他省庁とともに取り組んでいる。



## 今後の勉強会予定

第 172 回 【題目】(仮題)取締役会の実効性向上のための実務  
5月12日(火)16:00 - 【講師】山田 和彦 氏(中村・角田・松本法律事務所 弁護士)

第 173 回 【題目】(仮題)投資家から見た社外取締役への期待  
6月15日(月)16:00 - ※詳細が確定次第ご案内いたします。

第 174 回 【題目】(仮題)従属上場会社を巡る論点  
7月14日(火)16:00 - ※詳細が確定次第ご案内いたします。

◎ 各回、開催日の1ヶ月前頃にお申し込み受付を開始いたします。

◎ 8月の月例勉強会は夏休みのため休会となります。

お申込

詳細はご案内メールに記載しております。メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 [seminar@icgj.org](mailto:seminar@icgj.org)

主催



一般社団法人実践コーポレートガバナンス研究会

[www.icgj.org](http://www.icgj.org) | Tel: 03-3539-3208

〒105-0003 東京都港区西新橋 1-18-6 クロスオフィス内幸町 3F